

福知山支部

1 研究方針（目標）

『確かな学力・豊かな人間性・健やかな身体の育成 ― 教室に確かな未来を― 』
各研究部においては、授業研究・実技講習・講演会・実践交流等を通して、研究内容の充実と人材育成を図る。

- (1) 保幼小中一貫・連携教育（シームレス学園構想）の推進による学びのつながりを強化する取組や手立ての研究
- (2) 会員の資質・能力の向上と、人材育成を図る授業研究の充実
- (3) 基礎的・基本的な知識・技能の活用を図る学習活動及び、それを意識した授業作り「福知山授業スタンダード」の研究
- (4) 学習指導要領改訂後3年目を踏まえた、カリキュラムマネジメントや評価の研究
- (5) GIGAスクール構想に基づく学力向上のためのタブレット端末をはじめとするICT機器の効果的な活用方法の研究
- (6) 直面する課題への対応
 - ア コロナ禍における活動内容や実施方法の工夫・改善
 - イ 授業研究会の精選・限定 → 家庭科・道徳科・国語科・（理科：小中連携）
 - ウ 全国家庭科教育研究会全国大会京都大会実施に向けての研究・協力体制の強化

2 今年度の活動内容

(1) 本部事業

- ア 本部役員会（リモートにて実施）
4月：本年度事業計画・予算(案)について 2月：会計決算・まとめについて
- イ 顧問・部長会（リモートにて提案・決議 各校にて全職員へ共通理解）
4月：本年度各研究部活動方針・計画 2月：本年度活動報告

(2) 各研究部事業

- ア 研修会（講師招聘） 家庭科 道徳科 国語科 算数科 音楽科 総合 健安
- イ 授業研究会 家庭科 道徳科 国語科 理科（小中連携）
- ウ 審査会 国語科 図画工作科 理科 図書館教育
- エ 実技研修会 体育科
- オ その他 実践交流・レポート作成等（各部）

3 支部としての特徴的な活動

- (1) 全国小学校家庭科教育研究会全国大会京都大会 11月11日（金）
（近畿小学校家庭科教育研究会京都大会 府小研家庭科教育研究大会）
福知山市立惇明小学校 福知山市立昭和小学校 福知山市厚生会館
- (2) 府小研 特別の教科道徳 2年次研究協議会 1月27日（金）
福知山市立成仁小学校

4 成果と課題

(1) 成果

- ア ウィズコロナ期における研究の在り方について各部で創意工夫しながら、前向きな研究を推進させることができた。
- イ 府小研家庭科部を中心にしながら、市実行委員会（市教委・市小校長会）や市小教研家庭科部が連携を深め、全国小学校家庭科研究会全国大会京都大会を成功裏に終えることができた。また、その成果を市小教研家庭科部を中心に市内全小学校や府内各支部へ広く普及させることができた。

(2) 課題

- ア 今後もコロナ感染の状況を的確に判断しながら、できる限りの研究を推進していきけるよう各部において創意工夫していく必要がある。

(3) 次年度の研究活動

- ア 「特別の教科道徳 研究大会」の開催や、1年次がスタートする国語科の研究について、市小教研としても重点的取組課題として扱い、協力体制を確立しながら一層の研究推進を図っていく。